



# ◆ 市民参加型 市政づくり ◆ 民主・無所属の会会報

**発行所** 鹿児島市議会民主・無所属の会議員団  
〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号  
TEL・FAX099-224-7353 内線4061・4062・4063  
mail:minyu-01@kagoshimashigikai.com

鹿児島市議会議員

さんたんぞの

## 三反園 輝男

### 議会報告

## 令和二年第一回定例会終了

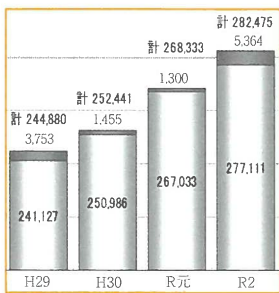
令和二年第一回鹿児島市議会定例会は二月十日から三月十八日まで開催されました。今回提案があった令和二年度の一般会計当初予算議案など四十九件が提案され、すべての議案を原案通り可決・同意して終了しました。

令和二年度の新規事業及び代表質疑の内容は以下の通りです。

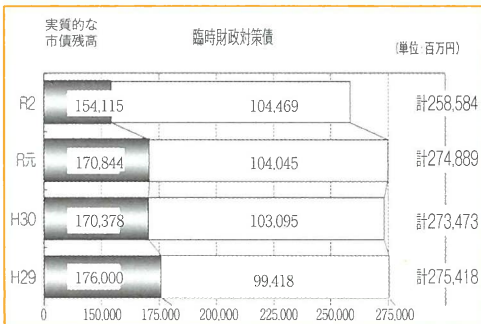
### 一般会計予算が成立

令和二年度の一般会計予算は、「大交流新時代」の幕開け「豊かさ」を創造し、さらなる飛躍の時代の扉を開く積極予算として過去最高の277.1億円の予算規模となりました。

### 一般会計予算規模の推移



### 市債残高の推移



### 令和二年度の主な新規事業

#### ● 次期総合計画策定事業

(17,188千円)

次期総合計画基本構想の素案を作成し、総合計画審議会、市民との意見交換会及び若者会議等を開催します。

#### ● 観光農業公園グランピング導入調査事業

(7,529千円)

オートキャンプ場の施設設計等を行うとともに、魅力的で快適なアウトドアが楽しめるグランピングの導入に向けた調査を実施します。



#### ● ベンチあふれるまちづくり事業

(41,500千円)

高齢者等の市民が外出しやすき環境づくりのため、団地内における歩道等へのベンチ設置や、公園の屋根付き休憩所等の整備を進めます。



#### ● みんなで取り組むごみ減量PR事業

(8,189千円)

家庭ごみの減量目標達成に向け、テレビCMやインターネット等を活用した広報啓発を行います。



#### ● 森林経営管理推進事業

(12,789千円)

森林環境譲与税を活用し、適切な森林管理を行う森林経営管理制度を推進するため、森林所有者の意向調査等に取り組みます。

#### ● LINEでつながる市政情報配信事業

(5,220千円)

市民により親しみやすく情報を発信するため、幅広い世代が利用しているLINEを活用して、市政情報を市民ニーズに合わせて配信します。



#### ● 学校運営協議会設置事業

(708千円)

小・中学校6校に学校運営協議会を設置し、学校と地域の情報共有を図り、質の高い学校教育の実現を目指します。

#### ● バス経路検索データ整備事業

(800千円)

インターネット上の地図で市営バスの経路や時刻表、運賃等の検索ができるようデータを整備し、経路検索事業者に提供します。

# 主な質疑

**問** 森市長の市政、政治との関わりは、過去のどのようなきっかけで始まったのか、当時の市政に対する思いは。

**答** 私は、故郷のために働きたいとの思いから市役所に入り、30年、その間に培った市政に対する愛着や情熱と、市職員として得た多くの経験や知識などを生かし、最高責任者として、市民の皆様のために自分の思い描く市政を行いたいとの気持ちが高まり、市長選に立候補したところである。当時は、本市と周辺5町の合併直後であり、合併協議に携わった者として、一日も早く新市を一体化し、新生鹿児島市のまちづくりを自ら進めていきたいとの思いに至ったこともそのきっかけである。

**問** 米中貿易摩擦や消費税率引き上げ、新型コロナウイルスによる本市経済、観光への影響の現状をどのように分析しこれに対する対応を具体的にどのように考えているか。

**答** 消費税率引き上げによる地域経済への影響については、一部で駆け込み需要の反動等の影響がみられたものの、近頃は和らいできていとされている。

一方で、米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症の拡大等による中国の経済活動の停滞や外国人観光客の減少などが、本市の

経済や観光に影響を与えることが懸念されている。

このようなことから、国においては、景気の下振れリスク等に対応するための「総合経済対策」や「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」などに取り組んでいるところであり、本市といたしましても、関係機関と連携を図りながら、関連事業者の経営の安定に資するよう必要な支援を行っていきたくと考えている。

**問** 今年4月1日から市内の永吉団地、常安団地、葛山、森山団地などで運行されている民間事業者のバス路線の廃止が明らかになった。近隣のバス路線との結合や編入により、交通弱者を救済する考えはないか。又、解決を急がなければならぬ課題であるが、当局の認識と見解は。

**答** バス路線廃止地域におけるあいばすの運行や市営バスを含め他社の路線新設については、運転者不足の状況や各社の経営状況等を踏まえると困難な面もあるのではないかと考えるが、今後のあり方については、それらの地域の状況把握に努めていきたい。

**問** 介護関係職に従事する従業員は充足しているか。

**答** 公益財団法人 介護労働安定センターが全国的に実施した「平成30年度 介護労働実態調査結果」によると、67.2%の事業所が従業員の不足感

があると答えている。

**問** 市営住宅の連帯保証人の変更内容と取組状況は。

**答** 連帯保証人における変更内容は、現行の2人を1人とし、市内居住要件を削除するとともに、市営住宅等の現入居者、及び退去者で家賃の滞納がある者などを除くことを追加し、あわせて極度額を定めるものである。さらに法人による保証を認めることとしており、令和2年4月からの変更にもついで、作業を進めているところである。

**問** 公園トイレの洋式化への取り組みは。

**答** 新設するトイレについては、洋式便器を備えた多目的ブースを設けている。また、洋式便器への取り換えは、原則、個室が複数あるトイレを対象としている。

**問** 学校運営協議会は学校経営にどのように関わるのか。

**答** 校長の基本方針を承認することや、学校運営等について意見を述べるなどにより、目標やビジョンを共有していくものである。

**問** 学校運営協議会設置後の教育行政の独立性・中立性をどう担保するのか。

**答** 教育委員会として学校運営協議会の状況について、的確な把握に努め、必要に応じて円滑な運営がなされるよう指導・助

言に努めていきたい。

**問** 少人数指導教室へのクーラー設置スケジュールは。また、早期設置すべきでは。

**答** 令和元年度から4年度までに年次的に取り組んでまいります。なお、その間でも、できるだけ早く、多くの教室に設置できないか検討していきたい。

## 常任委員会から

**問** 臨時休業に伴う児童生徒の学習習熟度をどの様に把握し、進級後の学習カリキュラムに生かすのか。

**答** 4月の新学期において、学習習熟度を把握し、児童・生徒や保護者に対し、個別に対応を図っていききたい。

**問** 今回の対応について、福祉部門、学校・地域・家庭の連携のあり方等について検証し、今後に生かすべきではないか。

**答** 4月以降早い段階で検証をし、今後に生かしてまいりたい。

**問** 主な河川の地域ごとの合併処理浄化槽の整備状況を示せ。

**答** 平成30年度末における浄化槽の総基数のうち、合併処理浄化槽の主な河川の流域ごとの、整備割合は。

稲荷川	75.9%	甲突川	82.3%
新川	44.6%	脇田川	58.5%
永田川	84.0%	和田川	67.8%

である。

いつでもお気軽にご連絡ください。

☆鹿兒島市議会民主・無所属の会議員団☆

〒892-0816 鹿兒島市山下町11番1号

TEL・FAX 099-224-7353 内線4061・4062・4063

mail:minyu-01@kagoshimashigikai.com

